



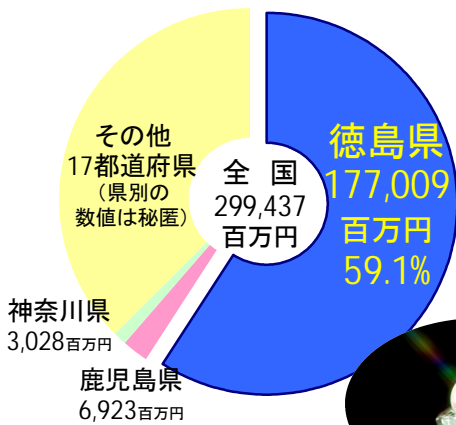
LEDすだちくん

# 徳島県

## LED先進地域「徳島」

LED(発光ダイオード)出荷金額

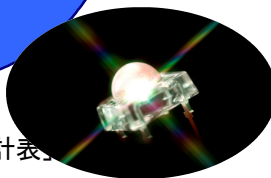
『LEDと言えば徳島！』



徳島県のLED出荷金額は  
全国の59.1%

(平成23年工業統計表)

徳島県はLEDバレイ構想  
を平成17年に策定  
参画企業数も年々増加中



資料: 経済産業省「平成23年工業統計表」

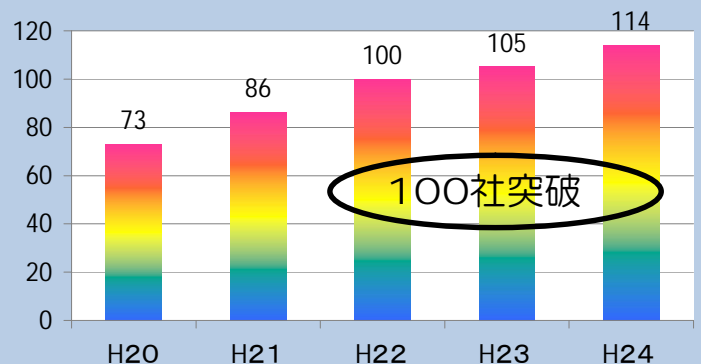


徳島LEDアートフェスティバル2013  
平成25年4月20日(土)~4月29日(月)  
国内外アーティストの作品 50点以上を展示  
LEDと芸術を融合させた  
「光のアート」を世界に発信!

「LEDバレイ構想」は、LEDを利用する光(照明)産業の集積を目指しています。

LED素子メーカーをはじめ、LED関連の企業等の工場・研究所等の集積、高度技術者の育成や先端技術の研究開発を行う拠点づくりに取り組み、LEDを用いた様々な応用製品が生み出されています。

企業数(社) LEDバレイ構想参画企業数の推移



資料: 徳島県新産業戦略課



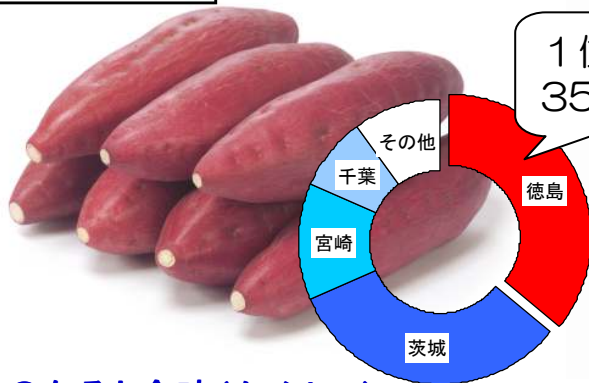
# 徳島県の農林水産業

「関西の台所」を支える「徳島県」の青果物！

徳島県は、京阪神地域の「食」を支える「関西の台所」として発展してきました。平成23年の大阪中央卸売市場における販売金額では、北海道、和歌山に次ぐ「3位」。

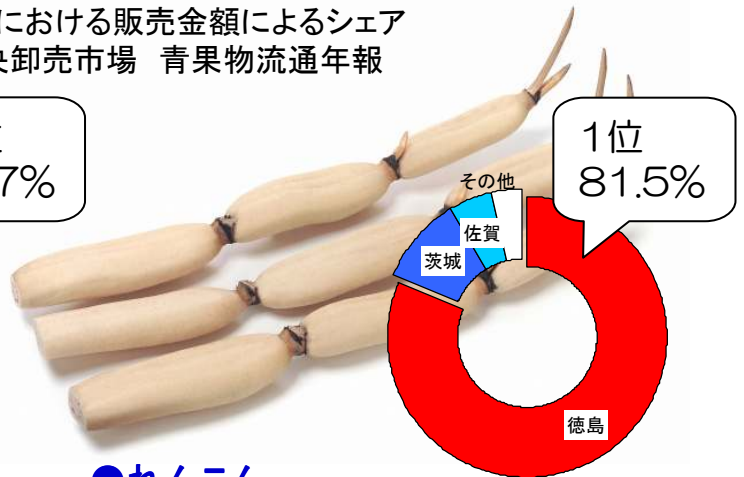
## 野菜編

グラフ:大阪中央卸売市場における販売金額によるシェア  
出典:平成24年 大阪中央卸売市場 青果物流通年報



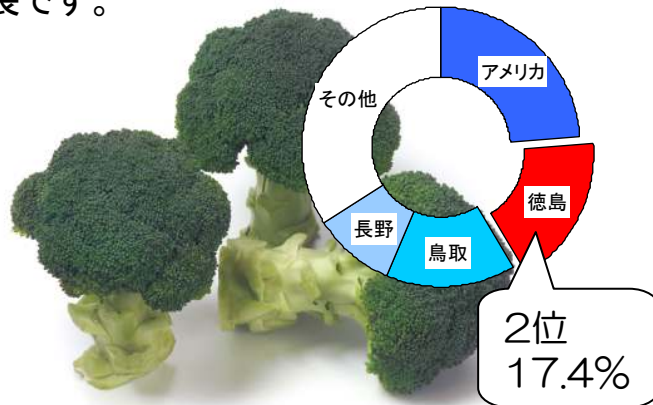
### ●なると金時(かんしょ)

砂地畑で生産され、皮は鮮やかな紅色で、ホクホクとした自然の甘みが特長です。



### ●れんこん

徳島のれんこんは吉野川の豊かな水で作られ、色白でシャキシャキ、ホクホクとして歯ごたえが特長です。



### ●ブロッコリー

花蕾(からい)の部分はもちろん、茎の部分もゆでると甘みが出てくるため子供にも親しまれやすい食材です。



### ●生しいたけ

徳島は生しいたけの生産量が日本一。肉厚で香りが高いのが特長。そのまま焼いても美味しくいただけます。

## 「新鮮なっ!とくしま」トピックス Part1



「すだちくん」は平成5年に徳島県のマスコットとしてデビューしました。「国民文化祭」など、様々なイベントを盛り上げ、現在も活躍中。約20年間のキャリアを持ち、多くのファンがいる地元の人気者。メジャーデビューを目指し、PR活動を全力で展開中です！

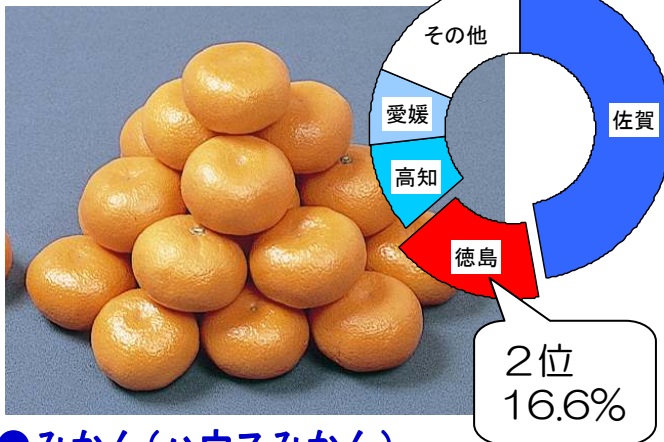


# 徳島県の農林水産業

「関西の台所」を支える「徳島県」の青果物！

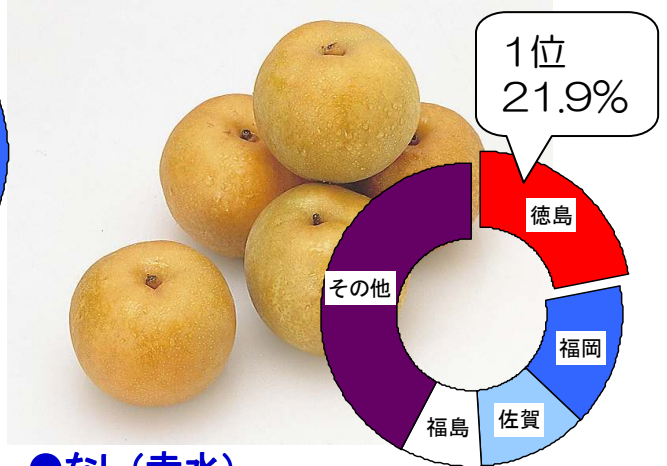
## 果樹編

グラフ: 大阪中央卸売市場における販売金額のシェア  
出典: 平成24年 大阪中央卸売市場 青果物流通年報



### ●みかん(ハウスみかん)

徳島のみかんは甘くておいしい。4月から9月にかけてハウス、10月から早生、1月から貯蔵と、年間を通じて出荷されます。



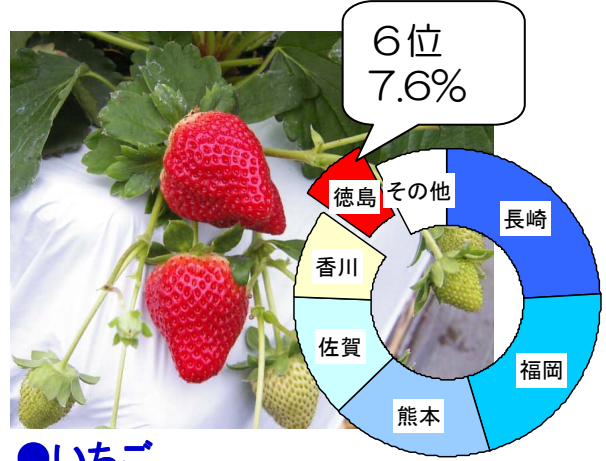
### ●なし(幸水)

「阿波なし」で知られる「長十郎」にかわり、幸水、豊水が主流。シャリツとした歯ごたえとみずみずしさが特長。



### ●すだち

徳島を代表する果実です。爽やかな酸味と清々しい香気が特長。搾って、擦って、様々な料理を引き立てます。



### ●いちご

「さちのか」を中心に県下で広く栽培されています。佐那河内村の「ももいちご」は徳島ならではの品目です。

## 「新鮮 なっ! とくしま」トピックス Part2



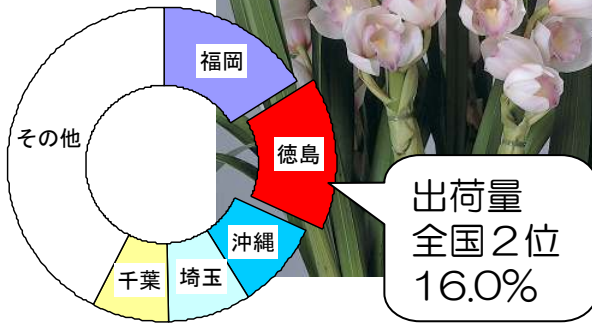
「新鮮 なっ! とくしま号」は、キッチンスペースとステージ、音響・映像装置を搭載した徳島県まるごとPRトラック(11t)。首都圏・関西圏の消費者に対して、徳島県産農林水産物を使った試食の提供や「阿波おどり」の演舞等を行い、徳島ならではのPRを展開しています。



# 徳島県の農林水産業

## 花き編

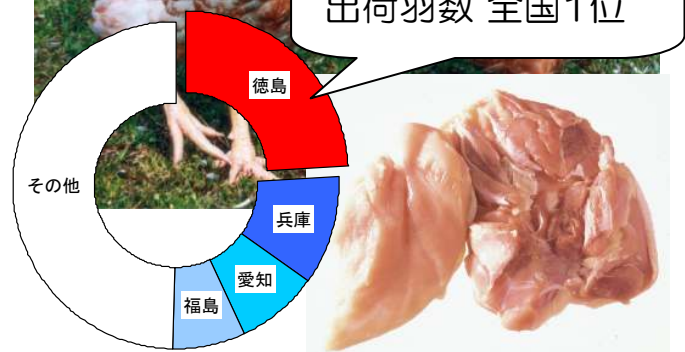
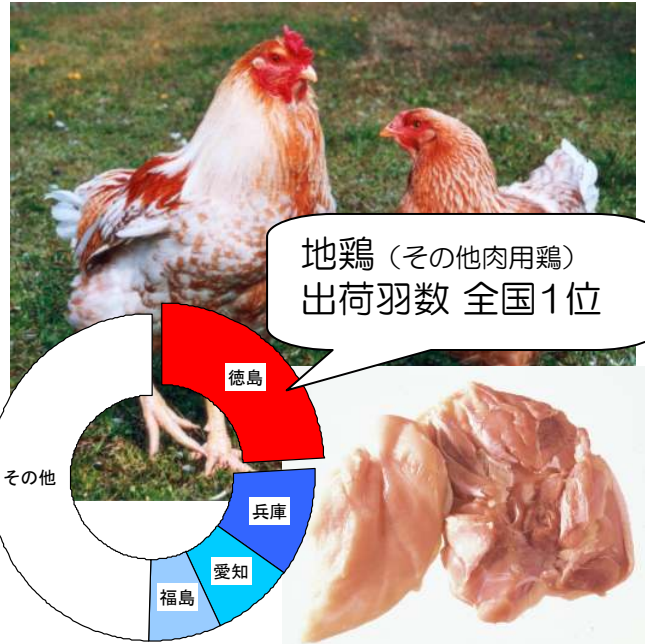
グラフ: 都道府県別出荷量割合(H24)  
出典: 農林水産省「花き生産出荷統計」



●洋ラン(シンビジウム)  
全国でトップクラスの生産量を誇ります。花色や形状、大きさなど多様に富み、多彩な用途で利用されます。

## 畜産編

グラフ: 都道府県別出荷羽数割合(H24)  
出典: 農林水産統計「食鳥流通統計調査」



地鶏(その他肉用鶏)  
出荷羽数 全国1位

●阿波尾鶏(地鶏)  
「徳島の阿波おどりにちなんで名付けられました。地鶏特有の甘みとコクがあり、地鶏のなかでは日本一の生産量(H24出荷羽数203万羽)を誇ります。

## 「新鮮 なっ! とくしま」トピックス Part3

「とくしま特選ブランド」は、徳島県農林水産物の中から「贈答用」として付加価値の高い商品を徳島県知事が認定・登録したものです。現在「なると金時」「いちご」「しいたけ」「牛肉」「阿波尾鶏」「卵」「はも」など、「全33商品」が登録されています。詳しくは、パンフレットをご覧ください。



ももいちご



阿波の鯉「鯉しゃぶ」  
「とくしま特選ブランド」の一例



たまごかけごはん専用たまご



# 徳島県の農林水産業

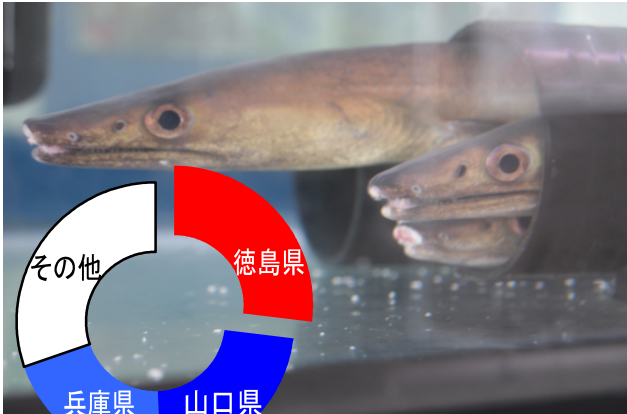
大阪でこんなに売れてます！

## 徳島水産ブランド品

### はも

関西の夏の食卓を涼やかに飾る味覚の1つ。徳島は日本有数の産地です。

年間取引額 545,873,001円



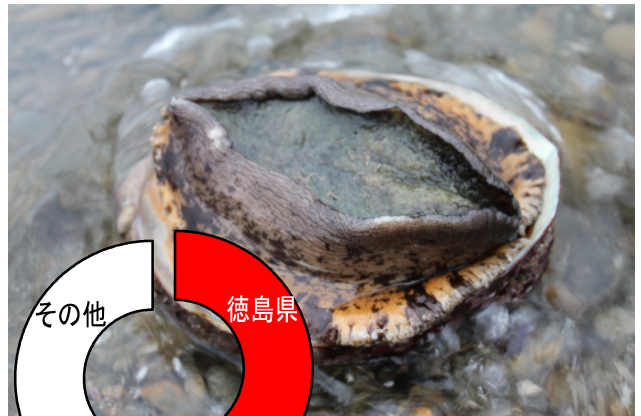
146,957,642円

シェア率26.9% 第1位

### あわび

徳島県南部はアワビの餌となる海藻が豊富で、大きいアワビが多く収穫されます。

年間取引額 343,567,982円



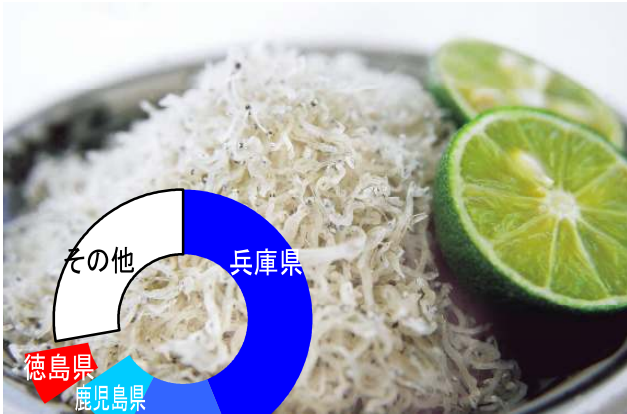
126,763,519円

シェア率36.9% 第1位

### ちりめん

小松島市和田島では、昔ながらの天日干しによる乾燥工程を取り入れています。

年間取引額 2,178,379,201円



147,174,355円

シェア率6.8% 第4位

### わかめ(乾物)

緑あざやかでシコシコとした歯ごたえが特長。徳島は西日本一の生産量を誇っています。

年間取引額 61,174,971円



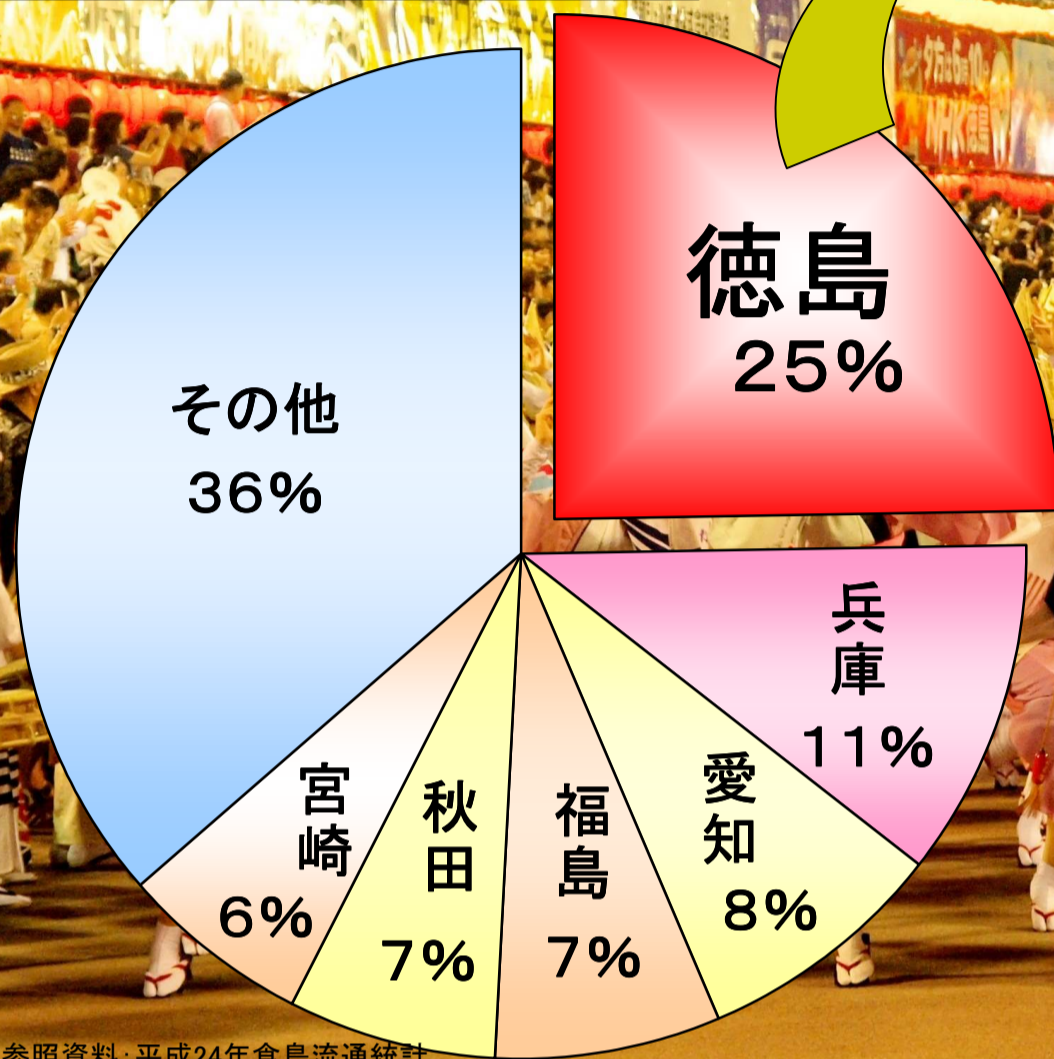
55,302,862円

シェア率91.3% 第1位



# 徳島県の農林水産業

## 「地鶏」出荷羽数割合



参照資料:平成24年食鳥流通統計

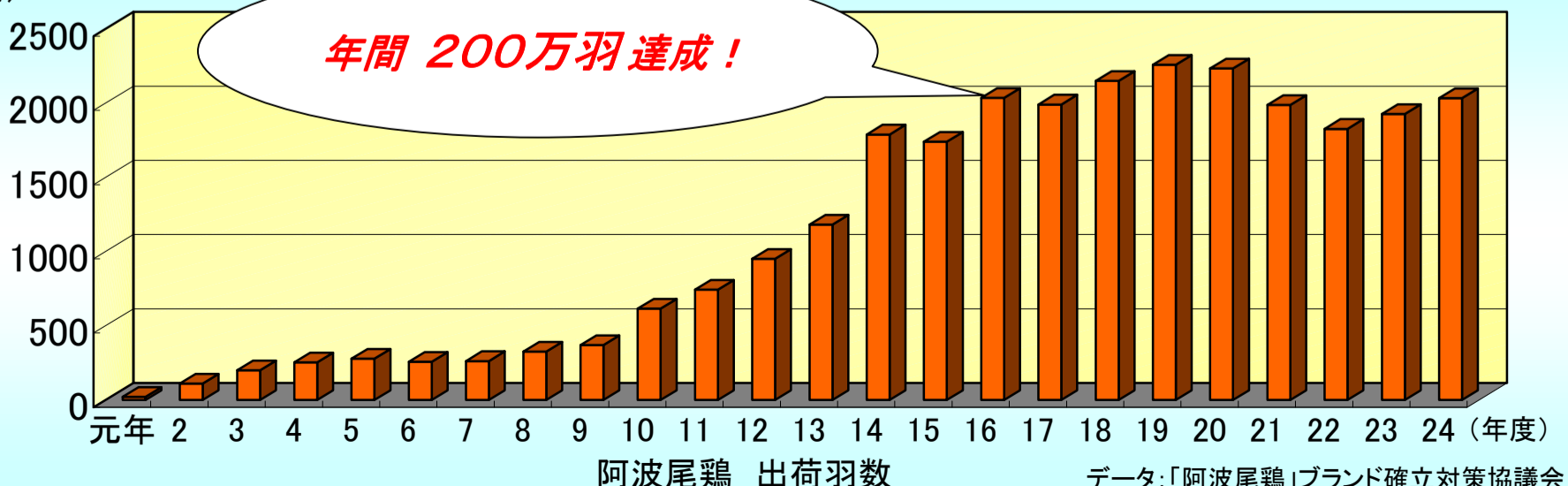
○ 「阿波尾鶏」は、徳島県で古くから飼育されていた地鶏「赤笹系軍鶏(シャモ)」に改良を重ね、誕生しました。

「阿波尾鶏」

○ 「阿波尾鶏」の肉は、**うま味成分の多さ**と**適度な歯ごたえ**が特徴であり、**特定JAS規格**を全国に先駆けて取得し、厳重な品質管理がなされています。

○ 「阿波尾鶏」の**出荷羽数**は、平成10年度に「地鶏」のなかで**全国1位**となり、現在も、群を抜く出荷羽数を誇っています。**(全国シェア25%)**

(千羽)





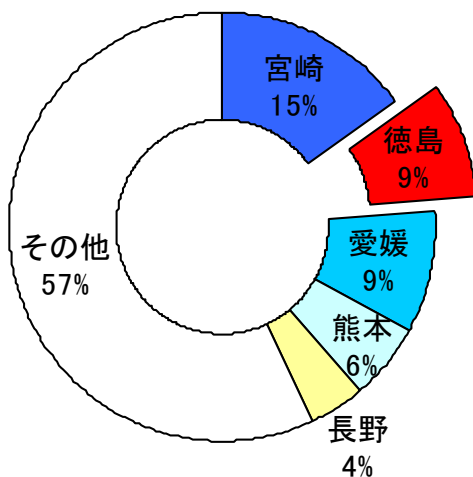
# 徳島県の農林水産業

## 板材は「徳島すぎ」



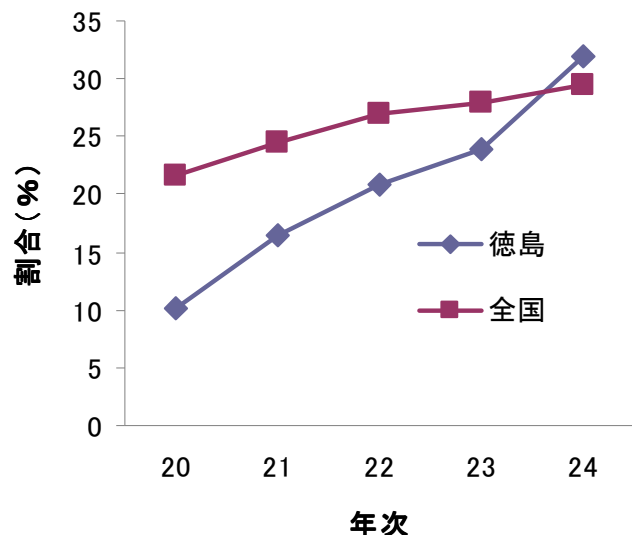
### 徳島すぎ 生かす住みよさ 心地よさ

かつて、徳島は杉の足場板の産地で、  
阪神市場の7割のシェアを誇っていた。  
足場板はアルミ製等に替わったが、伝統の製材技術により、  
高品質な住宅の内装材、外装材等の加工板を生産へ。



人工乾燥材(国産材板類)の県別シェア  
出典:農林水産省「平成23年木材需給報告書」

建築資材で求められる品質の  
指標である人工乾燥材(国産  
材板類)の **出荷量 全国2位!**



製材品に占める人工乾燥材の割合  
出典:農林水産省「木材需給報告書」  
「木材統計」

平成20年 10%  
↓  
平成24年 32%

22ポイント  
UP

**伸び率 全国2位!**

「徳島すぎ」は  
品質がいいんじょ!

